

# 宇城市

UKI-CITY ASSEMBLY REPORT

# 議会だより

36号

2014年2月



## 復元された須ノ前眼鑑橋（不知火町松合）



発行・編集／宇城市議会

TEL 0964-32-1111(代表) FAX 0964-34-3557

### CONTENTS

審議した議案等とその結果	2
委員会報告	4
一般質問	6
臨時会の概要／議会の主な動き	14

# 平成25年第4回定例会

《会期：平成25年12月3日から12月18日（16日間）》

## ◎審議した議案等とその結果

### ○承認

番号	件名	年月日	審議結果
第6号	専決処分の報告及び承認を求めることについて（専決第6号）	H25.12.11	承認

### ○議案

番号	件名	年月日	審議結果
第79号	宇城市防災会議条例及び宇城市災害対策本部条例の一部を改正する条例の制定について	H25.12.18	原案可決
第80号	宇城市地域の元気臨時交付金基金条例の制定について	H25.12.18	原案可決
第81号	宇城市税外収入金に係る督促手数料及び延滞金徴収に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	H25.12.18	原案可決
第82号	宇城市浄化槽に関する条例の一部を改正する条例の制定について	H25.12.18	原案可決
第83号	宇城市養護老人ホーム条例を廃止する条例の制定について	H25.12.18	原案可決
第84号	宇城市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	H25.12.18	原案可決
第85号	宇城市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	H25.12.18	原案可決
第86号	宇城市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	H25.12.18	原案可決
第87号	宇城市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	H25.12.18	原案可決
第88号	宇城市簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	H25.12.18	原案可決
第89号	国民健康保険宇城市民病院使用料等徴収条例の一部を改正する条例の制定について	H25.12.18	原案可決
第90号	財産の無償譲渡について	H25.12.18	可決
第91号	指定管理者の指定について（宇城市元気老人交流施設）	H25.12.18	可決

第 92 号	指定管理者の指定について（宇城市松橋総合体育文化センター及び宇城市小川総合文化センター文化ホール）	H25.12.18	可 決
第 93 号	工事請負契約の締結について（黒崎内潟線（戸馳大橋）交付金（P3橋脚）工事）	H25.12.18	可 決
第 94 号	平成25年度宇城市一般会計補正予算（第4号）	H25.12.18	原案可決
第 95 号	平成25年度宇城市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	H25.12.18	原案可決
第 96 号	平成25年度宇城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	H25.12.18	原案可決
第 97 号	平成25年度宇城市介護保険特別会計補正予算（第2号）	H25.12.18	原案可決
第 98 号	平成25年度宇城市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	H25.12.18	原案可決
第 99 号	平成25年度宇城市水道事業会計補正予算（第2号）	H25.12.18	原案可決
第100号	平成25年度宇城市下水道事業会計補正予算（第2号）	H25.12.18	原案可決
第101号	平成25年度国民健康保険宇城市民病院事業会計補正予算（第2号）	H25.12.18	原案可決

## ○諮 問

番 号	件 名	年 月 日	審 議 結 果
第 3 号	人権擁護委員候補者の推薦について （宮川晴子 氏）	H25.12.18	「適任」と認め答申することに決定
第 4 号	人権擁護委員候補者の推薦について （山本弘昭 氏）	H25.12.18	「適任」と認め答申することに決定
第 5 号	人権擁護委員候補者の推薦について （前田典洋 氏）	H25.12.18	「適任」と認め答申することに決定
第 6 号	人権擁護委員候補者の推薦について （三角淳子 氏）	H25.12.18	「適任」と認め答申することに決定

## ○発 議

番 号	件 名	年 月 日	審 議 結 果
第10号	宇城市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	H25.12.18	原案可決

# 委員会 報告

今定例会に提案された議案の審査のため開催された常任委員会における審査の経過と結果を報告します。

## 総務常任委員会

### ●宇城市地域の元気臨時交付金基金条例の制定について

「今回、この条例を制定することによって、元気臨時交付金を基金として積み立て、来年度の事業費に充てるということだが、具体的にどの程度基金として積み立てするのか」との質疑に対し、「今回の交付金は平成24年度の国の補正予算によるもので、平成24年度及び25年度の残金5億5900万円程度を基金とし

て積み立て、26年度で使うこととしている」との答弁であった。

### ●平成25年度一般会計補正予算（第4号）

#### ○財産売払収入について

「土地売払収入として、650万9千円計上されているが内容はどのようなものか」との質疑に対し、「土地は、現在小川交番に貸し付けている市有地で、今回、国道3号の交差点改良工事の買収用地部分となっており、その買収費650万9千円を計上している」との答弁であった。

#### ○財産管理費について

「今回、鳥越ため池整備工事費が計上され、この中で、ため池の北側850平方メートル、埋め立てる計画と説明を受けたが、利用計画はどのように考えているのか」との質疑に対し、「現在、埋立て予定地の一部が岡岳グラウンドを利用して生徒の駐輪場となっている。岡岳公園を利用される方の駐車場として、また利用状況等を検証している中で、売却処分等も視野に入れている」との答弁であっ

た。また委員から、「公園を利用される方々の利便性の確保と併せ、今後の利用計画については、慎重に配慮すべき」との意見があった。

## 建設経済常任委員会

### ●工事請負契約の締結について（黒崎内湯線（戸馳大橋）交付金（P3橋脚）工事）

「残りの3橋脚についても、全く同じ工法でするのか。また、全体の総事業費はいくらになるのか」との質疑に対し、

「P2橋脚については、今回のP3橋脚と同じ鋼管矢板基礎工（こうかんやいたきさこ）で、予定額は3億1000万円と見積もっている。外側のP1及びP4橋脚については、基礎部分となる海底箇所は、基礎状況が同様の工法では難しいという調査結果が出ているため、井筒を沈めこんで橋脚を造るニューマチックケーソン基礎工法を採用し、それぞれ3億3500万円を想定している。また、総事業費は28億6500万円で平成30年度に供用開始を予定して

いる」との答弁があった。

### ●平成25年度一般会計補正予算（第4号）

#### ○農業費について

「排水機場適正化事業工事費420万円の減額は、平成26年度に事業を変更したことによるものということだが、その理由は何か」との質疑に対し、「今年度に予定していた事業は、まだ早急に取り組む必要はないと判断し翌年度へ先送りをした」との答弁があった。

#### ○道路橋りょう費について

「ミスターマックスの裏に道路を造るということだが、そうなると思いますか。県庫までではなく、山の根を通って希望の里から豊福方面へ抜ける道路を新設改良してはどうか。住宅街を抜けていく道路を拡幅するとかかなりの補償費を要するため、この点も含めて全て解消するかどうか」との質疑があり、「国土交通省が実施するミスターマックスの入口交差点の改良に併せ、熊本南病院までの市

道部分についても、単独事業として計画している。県が施工する収蔵庫整備は、平成26年度未完了予定であるため、市が行う進入路の新設を最優先に取り組みたい。また、概略設計の中で、希望の里へ抜ける道なども視野に入れて、今後検討していきたい」との答弁があった。

## 民生常任委員会

### ●宇城市浄化槽に関する条例の一部を改正する条例の制定について

「業者が許可申請する時に基本料金表の添付を義務付け、適正かどうか審査しているとの説明を受けたが、添付された料金表の高い安いの判断材料はあるのか」との質疑に対し、「近隣の基本料金表も判断材料に入れて審査している。料金は県内で見れば平均以下の価格であり、高いわけではない」との答弁があった。

### ●財産の無償譲渡について

「松寿園の譲渡先選定委員会の話合いの内容はどうだったのか」との質疑に対し、

「今年の3月から計5回譲渡先選定委員会を行った。プレゼン・ヒアリングを行い、その結果を選定委員会に報告し、それを基に選定委員会が選定先を決定するという形で了承を頂き進めてきた。プレゼン・ヒアリングでの審査員のそれぞれの評価の点数は、黎明福祉会豊洋園が570・8点、済生会みすみ病院が570・8点、熊本厚生会青海苑が529点だった。豊洋園を1位にした審査員は5人、済生会が2人であった。その結果を選定委員会に報告した際、委員である地元嘱託員より、豊洋園が、建て替え時期が来たら、現在地に建て替えを予定しているとのことなので、豊洋園にお願いしたいとの意見があった。また委員の同居者家族会の代表者が、現在家族が定期的に豊洋園で介護サービスを受けているので、豊洋園の方が入居者にもメリットがあるのではないか、との意見があった」との答弁があった。

## 文教常任委員会

### ●指定管理者の指定（宇城市松橋総合体育文化センター及び宇城市小川総合文化センター文化ホール）について

「今回で3期目の指定であるが、指定管理委託料の推移はどのようになっているのか」との質疑に対し、「委託料は、単年度当たり税抜きで1期目の平成20年度5792万2千円、2期目の23年度5499万5千円、今回の提案額は23年度と同額の5499万5千円である」との答弁があった。また「指定管理者候補者選定審査において、どのような点に重きを置いたのか」との質疑に対し、「提案価格と指定管理の実績であるが、実績については、今回の指定管理者施設のみならず、他の指定管理の実績も含めた」との答弁があった。

### ●一般会計補正予算（第4号）について

#### ○社会教育費について

Windows XPSサポート期間の終了によってソ

フトウェア移行業務委託料が計上されているが、いつまでに移行が終了するのか。サポート期間の終了に間に合うのか」との質疑に対し、「サポート期間終了には間に合う。また、市民の利用の際には不都合が出ないように考えている」との答弁があった。

#### ○文化費について

「世界遺産登録推進費の工事請負費3千万円について、工事の内容は何か」との質疑に対し、「龍驤（りゅうじょう）館にガイダンス施設を設け、西港の価値を説明するためのパネル等を展示し、なぜ西港が世界遺産候補に選定されたのか等の説明を行う。また、隣接するトイレが2か所あるが老朽化しており、観光客の為に整備を行う」との答弁があった。さらに「整備については、建物との違和感が生じないように、十分配慮すべきである」との意見に対し、「龍驤館は、登録有形文化財にしてあることから、むやみな改修はできないので十分注意して行いたい」との答弁があった。

# 一般質問

河野 一郎 議員

## 集客施設について

**問** 平成22年4月にオープンし4年目を迎え、売上げ、来場者数も順調に伸びている。出荷会員数も当初の482人が現在621人に増え、本市の活力になっっている。平成26年度末で指定管理者J A熊本うきとの契約が切れるが、J A熊本うきの評価を伺う。

**市長** 宇城彩館は、平成22年4月29日にオープンし、売上げを

順調に伸ばしており、昨年度年間売上12億7千万円となった。出荷者協議会会員も順調に増加しており、出荷者の所得向上にもつながっていると考える。このことは物産館の設置趣旨である農林水産業の振興と農村と都市住民の交流促進、さらに本市農業の活性化を目指した施設として認識いただいたと思う。そして、鋭意経営努力されたJ A熊本うきの頑張りが見られたものと高く評価する。

**問** 今後、J A熊本うきで十分対応できると考えておられるのかお尋ねする。

**市長** これだけ実績のあるJ A熊本うきである。対応は十分できると思うが、公平性の中で方針を出したいと思う。

## 危機管理について

**問** 不知火町十五社地区の排水対策に対して、今までに2回コンサルに委託され調査、検討されている。その結果を基に、松橋駅周辺開発整備特別委員会で提示された案がある。駅西の排

水を、導水路で国道266号の下と、不知火支所と美術館の間を通し武道館横のテニスコートの所で排水機を設置しポンプアップする案だった。十五社地区も含め駅西開発と併せて対策を具体化する時期が来ていると思う。今後、定住促進の核となる駅西の排水対策を本市のプロジェクトとして進めるべきと思う。市長の考えをお聞きしたい。



松橋駅西側

**問** 現在の行財政状況は。  
**総務部長** 財政状況は平成24年度決算において合格。行政運営状況は改善すべき問題があるが、健全な行財政運営ができています。  
**問** 経常収支比率85・9、公債費負担比率18・7は、どう見ても健全とは言えない。行財政改革の状況は。

**総務部長** 行財政改革の成否は施設の統廃合にある。平成32年度の財政的自立を目指し、改革の実施計画を取りまとめている。  
**問** 今後の行財政運営計画はどのようになっているか。

**市長** 改革に必要なものは、現状を把握し将来像をしっかりとつかみ、客観的に判断することだと考える。財政健全計画を平成26年度までに作成する。  
**問** 宇城広域連合より旧富合町・城南町が離脱する。本市の対応はどうか。

**副市長** 長期間にわたり各施設を管理運営しているが、熊本市

石川 洋一 議員

## 行財政運営について

が離脱すると、起債の償還、解  
体、ランニングコストの負担が  
問題となる。

**問** 現状では、本市の負担が毎  
年2億6千万円増となる。連合  
の考えでは、4億8千万円を熊  
本市より引き出すとの説明だが  
どうか。

**副市長** 熊本市との協議中だが、  
おおむね理解が得られたと考え  
ている。

## 地域振興策について

**問** 三角東港公園化計画の進捗  
状況は。

**経済部長** 整備内容は、県と本  
市が連携し、フェリー架道橋の  
撤去、交差点改良、緑地等公園  
整備、通路、連続シエルターの  
設置、海のピラミッドの改修等  
で5億円を見込んでいます。

**問** 三角にとってフェリーは絶  
対必要と考えるが。

**市長** 西港の世界遺産登録がな  
され、交流人口の定着化が図ら  
れて、市場調査等を行い検討し  
たいと考えている。

**問** 農業基盤整備の計画は。

**経済部長** 大口地区の農業基盤  
整備については、平成26年度の  
採択申請、27年度に事業採択・  
事業着手で32年度完了の予定で  
ある。

**問** 地元負担は大きな課題であ  
る。利用集積を50%以上に高め、  
5%負担を実現していただきた  
い。

## 教育行政について

**問** 豊野小中一貫教育の現状と、  
今後の本市小中一貫教育計画は  
どうか。

**教育長** 非常に安定した授業や  
教育活動が展開されている。県  
下初の一体型一貫教育なので、  
成果を検証しながら、本市全体  
に広げる方向であったが、前倒  
しで先取りをしている状況である。



## 渡邊 裕生 議員

### 健康について

**問** 本市の国保医療費は一人当  
たり33万円で、全国平均27万円  
よりも6万円も高い。熊本県平  
均は32万円である。特定健診の  
結果、重症化する可能性のある  
高血圧の人の割合は8・1%と  
全国ワースト1位であり、人工  
透析の患者も毎年増え続けてい  
る。本市は、健診成果が出てい  
るとは言いがたい。医療費を抑  
制するためには、健診後の重症  
化予防への取組が必要と思われ  
るが、どのように対応してい  
くのか。

**市民環境部長** 2025年には  
団塊の世代が後期高齢者となり、  
国保の被保険者数は3千人の減  
少、後期高齢者は2千人の増加  
と予想され、医療費で約10億円  
増加し、このうち3億円が国保  
税を含めた被保険者負担になる。  
**健康福祉部長** 関係機関の連携  
を密にし、健康増進事業の拡充  
と住民健診の受診率アップに努  
める。

**市長** あらゆる手を使って扶助  
費の抑制に努めていく。

### 通学合宿について

**問** 今後も続けていくのか。  
**教育部長** 「地域の子どもは地  
域で育てる」として、青海・松  
合・豊川・豊野小学校区で実施。  
子ども自立心や社会性の向上、  
地域の教育力の向上に大きな効  
果が見込まれることから、地域  
の理解を得ながら取り組んでいく。

### 通学路の安全確保につ いて

**問** 歩道にガードパイプやガー  
ドレールを整備し、登下校の子  
どもたちを交通事故から守るべ  
きだと考えるがいかがか。また、  
通学路の街灯の整備も併せて進  
めていただきたい。

**教育部長** 危険箇所点検を行  
い対応したい。  
**土木部長** 教育部との連携を密  
にして対応する。  
**総務部長** 同じく連携をとって  
対応したい。

## 不知火地区の排水対策について

**問** 不知火西部地区の長崎川・浦上川の河川改修と、亀崎地区に新たな排水機場の設置を、県に要望していただきたい。

**土木部長** 以前からこの地域は排水が悪い地区としてその対応が強く要望されていた。平成23年度の単県事業の要望箇所に加え、以来引き続き要望をし、平成26年度の事業要望にも取り上げている。

## 堀川 三郎 議員

### 観光行政について

**問** 三角西港世界文化遺産推薦決定によるこれからの取組について問う。

**教育部長** まず2014年夏から秋にかけてユネスコの諮問機関であるイコモスによる現地調査が入る。調査日までに西港の価値を紹介するガイドンス施設の整備、トイレ改修、統一した

サイン、看板などの環境整備は済ませたい。平成27年5月頃開催予定の世界遺産大会で世界文化遺産登録が実現する。

**問** 三角西港自然歩道について問う。

**経済部長** 富岡敬明記念碑から海技学院下に通じる約1<sup>キロ</sup>の遊歩道で、あずま屋や旧金刀比羅宮跡、展望所があり、トレッキングや散策が楽しめる。強風で木や竹が倒れており、利用される方が安全に安心して歩けるよう整備を図っていきたい。また、法の館から権現宮に至る遊歩道は、西港を眼下に見下ろしながら歩ける大変眺望の素晴らしい遊歩道である。

**問** 交通安全対策について問う。  
**総務部長** 本年中に西港横断歩道付近から西港公園入口付近まで排水性舗装による車道片勾配を施工、路面標示により減速マークを設置し効果を期待している。

**問** 4地域の観光について問う。  
**三角支所長** 観光産業関係者以外にも商工業、農林水産業など地域に住む人々が自然、歴史、文化、街並み、景観など地域を

挙げて取り組むことが必要だと思っている。三角の魅力を発信し、おもてなしを図っていきたい。



龍驤館

**不知火支所長** 「不知火海の火まつり」が開催されているほか、松合地区の「土蔵白壁群」や宇土5代藩主細川興文公自筆が彫られた「九勝之石」などがあり、これらをいかしたフットパスコースが計画されている。誘客の推進に努めてまいりたい。

**小川支所長** 塔福寺には竹崎季長公の活躍を描いた蒙古襲来絵詞の模写が所蔵され、平原公園には竹崎季長公の墓所や東郷平八郎の書が刻まれた記念碑も

建っている。体験マップ等を作成し情報発信に努める。

**豊野支所長** 県指定文化財、奈良時代末期に建立された古代寺院の跡で九州最古の古碑が現存する「浄水寺跡」や戦国時代、相良義陽と甲斐宗運の合戦場となった響ヶ原古戦場に建つ「相良堂」などがあり、アグリパーク豊野から観光の振興を図りたい。

## 中村 友博 議員

### 太陽光発電装置設置について

**問** 本市の太陽光パネル設置状況について問う。

**市民環境部長** 平成23年度から3年計画で取り組んでいる。3か年で382基2950万8000円を補助している。

**問** 制度の存続を考えてみてはどうか。

**市民環境部長** 今後は動向を見極めながら検討できればと考える。

**問** 公共施設への導入について問う。

**総務部長** 公共施設の有効利用も視野に入れ、建て替え等に合わせて積極的に検討したいと考えている。

**問** 荒地、山林を活用した設置について問う。

**農業委員会事務局長** 農地法における制約があるため、設置は厳しい状況にある。

**問** 農山漁村再生可能エネルギー法の基本理念に添えば設置は可能ではないか。

**市長** 同法に定める基本計画策定との整合性を図りながら検討したい。

### シカメガキの宇城ブランド化による地域活性化について

**問** 養殖試験事業の経緯と今後の取組について問う。

**経済部長** 平成19年度から県水産研究センターの指導の下、養殖試験を実施してきたが厳しい経過である。現在、生産性を高めるため模索中である。

**問** 漁協への支援強化について問う。

**経済部長** 生産性を高め、収益につながるよう支援体制を継続

していく。

**問** ブランド化による地域活性化について問う。

**経済部長** 水産業振興のためブランドとしての商品化に向け、幻のカキ復活を目指したい。

### 行政区事業要望の対応状況について

**問** 各部署の要望内容と対応状況について問う。

**総務部長** 行政区要望は原則2件まで、うち土木事業関係は1件以内でお願いし、各部において緊急性や危険性、重要性、費用対効果といった観点から事業内容を総合的に精査している。

**問** 見送りととなった要望事業の今後の対応について問う。

**総務部長** 次年度以降に再要望していたとき、再度比較・検討・審査をする。

**問** 危険度の高い道路改良の対応について問う。

**土木部長** 事故発生等の危険性が高く、緊急対応を要する案件については、最優先で取り組んでいく。

### 五嶋 映司 議員

#### 入札問題と公契約条例について

**問** 平成24年度土木工事、工事番号C-16。落札率98%、落札金額200万円。2位との差

1万2千円。その後は3千円2千円という数字の差になっている。次に三角の工事、予定価格672万円、落札金額660万円。2位との差6千円。その後の差は全部1万円ずつ数字がそろっている。これで、競争性がちゃんと担保できているのか。

次に、業務委託の戸馳大橋の設計、予定価格5100万円。それに対し、落札価格2300万円、落札率44・9%。見積もりを取り、積算して予定価格を出しているのに、こんな予定価格がどうして出てきたのか説明を求める。

**総務部長** 入札予定価格などを公表しており、競争を促進し、客観性、透明性、競争性のバランスが崩れないよう努めている。業務委託については予定価格を公表していないため、予定価格

を大幅に下回ることもある。予定価格は発注原課で、これまでの入札状況、物価等を勘案し、数社から見積もりを取って予定価格を設定しており、仕様書に基づいたものであれば問題ないと考えている。

**問** 答えになっていない。予定価格が公表されているとはいえ、入札で、他の入札者との差額が2千円とか1万円とかぴたりそろるのは競争性が担保されているのか疑わしい。また、戸馳大橋の件でも見積もりを取って計算して出したというが、本当に勉強しているのか疑わざるを得ない。競争性が担保されていることを論証してほしい。

**総務部長** 低価格の入札であっても、仕様書に基づくものであれば問題なく、企業努力の結果だと思う。

**問** 答えられたことは話にならない。競争性が確保されていることを論証してほしいと言っても論証しない。これでは前に進めない。今本市の入札総額は40億円程度ある。工事の平均落札率は95%である。お互い勉強して、5%くらい下げれば数億円

の財源ができる。ここも聖域ではない。積極的に検討すべきと思うがどうか。

**市長** 難しい問題ではあるが、問題点は精査し、改善できるところは改善したい。

(他に消費税増税に伴う施策、学童保育所への援助など質問しましたが、紙面の都合で割愛)

## 福永 貴充 議員

### 防災について

**問** 小規模災害による一時的な避難は派遣職員だけで対応できると思う。大規模災害の際は、一つの避難所に数百人という規模の避難者が来ると考えられる。避難期間も長期化が予想される。本市も避難運営マニュアルを作成するべきではないかと考える。

**健康福祉部長** 避難所運営マニュアルを作成することとしている。

**問** 大規模災害時は、ペットと共に避難していただくが予想される。

受入基準はどのように考えて

いるのか。



**総務部長** ペットの受入基準を検討したい。

### 入札制度について

**問** 県、7市、2町が電子入札制度を導入している。本市も導入するべきではないかと思うがどうか。

**総務部長** 導入に向けた取組をしたい。

**問** 猶予措置も当面は考えておくべきではないかと思うがどうか。

**総務部長** どうしても参加できない業者に対しては、紙ベースでの入札受付も可能とし、併用していきたい。

### 道路行政について

**問** 国道3号の維持管理について、最近非常に雑草が多くなっ

てきており、景観上よくない。安心・安全の点からも問題があるのではないか。

**土木部長** 市が不具合等の一報を受けた場合、現地調査を行い、維持出張所等へ連絡を取り、改善請を行っている。道路の異常を受け「緊急通報#9910」など、直接相談や通報する制度もある。



雑草の目立つ国道3号

## 河野 正明 議員

### 空き家対策について

**問** 災害や老朽化による空き家の倒壊から市民の生命と財産を

守ることが目的で、所有者に対し適切な管理を義務付け、空き家の管理状況が改善されない場合、市が改善指導、勧告を行える条例について伺う。

**市長** 空き家、廃屋については、国の法律をもつての立入りが一番肝心なところだと思うので、そういう意味で新法を待って、効果的な実効性のあるものに変える条例である必要があるかと考えるとところである。

### 図書館運営について

**問** 図書館の充実を促す立場から、民間の協力を得て、雑誌スポンサー制度の導入を提案したい。

**教育部長** 議員ご提案の雑誌スポンサー制度は、雑誌の表紙カバーに広告を入れ、広告の企業にその雑誌購入費用の負担をお願いするというものである。県外では、大都市を中心に県立や市立の図書館で導入しているところがある。今後先進事例を調査し、メリットや課題等を抽出し、十分検討させていただく。

## 少子化対策について

**問** 婚活支援を少子化対策の効果的な取組の一つと位置付けて、本市の実情に応じた積極的な取組について伺う。

**経済部長** 結婚相談推進員を旧町ごとに選任している。19人の推進員が年10回程度、昨年度は4回、7組でミニ交流会を開催し、出合いの場の提供に努めておられる。これまで平成20年度に2組、21年度に同じく2組の結婚が成立している。また市の主催で毎年結婚イベントを開催しており、昨年度は2回開催、1回目は男性7人女性8人、2



回目は男性10人女性11人の参加があり、1組が結婚に至っている。また男性が積極的ではないことから、男性参加者を対象にした事前研修を平成21年度開催、平成26年度に再度検討している。婚活支援活動が定住促進に、そして少子化対策につながればと考えている。

## 高田 幸夫 議員

### 市執行体制について

**問** 総数377人を超える非常勤職員の雇止めが与える影響について、どう考えるか。

**総務部長** 労働条件については本人の承諾を得ている。心情的には理解するが、要綱や内部規則が定められている以上このルールで行く。

**問** 派遣会社からの職員導入について、どう考えるか。

**副市長** 思うような人材確保ができない場合の対応として検討している。

**問** 職員安全衛生委員会の開催

は義務である。開催を求める。  
**総務部長** 直ちに開催する。

**問** メンタルヘルス問題が発生していることへの対応と、本年度中の早期退職者が15人もいることの問題点はどうか。

**総務部長** 担当部署や総務部職員係で相談を受け、解決策を探している。また、専門業者に委託して研修や24時間相談業務を行っている。大量退職でのカバ―は施設の民営化や業務の見直しで対応する。

### 観光振興について

**問** 特に花の学校に対する五蘭塾の関わり方がマスコミでも取り上げられ、近頃顕著になってきているが、そのことを問う。

**経済部長** 市の方針として、指定管理者へ移行する予定であり、そのためには洋ランの魅力を伝えたい、感じてもらいたい、そして、洋ランの発信基地にしたという五蘭塾の若手メンバーが、展示の在り方や委託販売、育て方、鑑賞の仕方などに精神的に関わっている。

**問** 彼ら若者の意欲を引き出し、大きな関わりを持たせた職員の発想や努力を、執行部はもっと評価すべきである。

### 花のまちづくり運動について

**問** 花のまちづくり運動の継続について、考えを問う。

**市長** 今後の推進については、いろいろな御意見を伺いながら考える。

### 豊福城址について

**問** 現状の把握と今後の計画策定について問う。

**教育部長** 中世の城址として重要な史跡と認識している。本丸部分のゲートボール場跡地に廃墟となった休憩所が2か所あり、以前から無許可で整備されたとして文化庁や県から指導を受けていた。早急な撤去について地元と相談する。また、市民の憩いの場としての整備については、文化財ということを念頭に置き、将来の活用策を検討する。

### 地域振興について

**問** 本市におけるフットパス事業と宇城市商工会との連携について

経済部の支援体制について問う。

**経済部長** 国、県補助は平成26

年度で終了するが、商工会と連携を図りながらフットパス事業が地域に根付くよう取り組む。

**問** 自動車運転免許試験場跡地の利活用について問う。

**土木部長** 全体敷地面積約6・1<sup>ハシ</sup>、敷地南側約4・8<sup>ハシ</sup>を多目的広場として事業費約3億円を整備。実施設計が発注された。



フットパスの様子

**問** アクセス道路等の整備が急務である。具体的な事業計画について問う。

**土木部長** 国立南病院とミス

ターマックスの間のアクセス道路や上下水道等を敷地内に接続する。3600万円の補正予算を計上した。道路幅員は約10<sup>ハシ</sup>、平成26年度末の開設を目指す。

### 職員採用について

**問** 新卒採用とは別枠で、社会人経験者の採用について提案する。高度な専門知識や技術を持った社会人を採用し、適材適所に配置し、さらには次世代の職員の後継者育成をすべきである。市長の考えを問う。

**市長** 豊田議員の提案を受け、国家資格と諸条件を精査した上で是非実現に向け取り組む。

### 障がい者地域生活支援事業について

**問** 国の特定財源を活用した補助事業として、障がい者ヘルプカード事業の取組について問う。

**健康福祉部長** 地域生活支援事業実施要綱を一部改正し、事業実施を図る。

**問** 市民の理解促進啓発事業と

してサポーター制度導入等の考えについて問う。

**健康福祉部長** 本年6月、障害者差別解消法が成立した。共生社会実現のため、障がいや障がい者に対する市民の理解促進啓発を図る。

### 国の新支援策について

**問** 交付税増額の特例措置に伴う本市の予算措置について問う。

**総務部長** 縮減分の復元規模の情報はまだ入っていない状況である。今後交付税情報に注意し予算措置を図る。

### 中山 弘幸 議員

### 豊野小中一貫校について

**問** 一貫校の最大のメリットである乗り入れ授業は、住民の期待に込んでいるか。

**教育長** 中学校の先生が小学校5・6年生の理科等の授業を行い、児童は専門性のある授業を

受けている。また、小学校の先生が中学校の数学の時間にチームティーチングに参加し、生徒は一人一人の力に応じた学習ができていく状況にあり、乗り入れ授業は住民のニーズに十分に込んでいると考えている。

**問** 十分な乗り入れ授業を行うには教師の加配が重要になると思うが、特別な加配を県に対して要望してもいいのではないか。

**教育長** 一貫校ということでの定数上の加配はない。しかし、実態を申し上げ精一杯県に話をしたい。

**問** 市長は豊野の小・中一貫校に対してどのような思い入れをもっていらっしゃるか。

**市長** 地元の意向を聞きながら、引き続き取り組んでいきたいと考えている。

### 道の駅(宇城彩館)に対する本市の関わりについて

**問** 当初、指定管理者をJAに選定した経緯を問う。

**経済部長** 近年、安全安心な農産物、消費者に顔が見える農業が求められている。JAの生産

部門は品目ごとに専門の営農指導員を有しており、農家への適切な指導ができる。また共販物を全国の市場等に販売しており、社会的・経済的情勢の厳しい状況下でも組織力もあり、経営手腕も発揮できる。以上のようなことから総合的に判断して非公

募とし、本地域農業に精通するJ A熊本うきを指定管理候補者に選定し、指定管理者審査会に諮り、委員全員一致で指定管理候補者とすることを承認された。

**問** 今後の指定管理者選定について聞きたい。

**経済部長** J A熊本うきの、物産館の設置趣旨を十分認識の下、管理者として鋭意経営努力された頑張りが高く評価する。選定に当たっては、条例の規定にのっとって進めていく。

**問** 当初の経緯やこれまでの実績を公正公平に判断すれば、無理に公募する必要もないと思う。指定管理者審査会会長の副市長はどのような考え方で臨んでいられるのか。

**副市長** J A熊本うきの努力は明らかになっていと思う。そういうことも踏まえて、選定

のために検討すべきことを一個一個詰めていきながら、選定方法について考えていきたい。

### 長谷 誠一 議員

#### 市長の所信表明について

**問** 「活力ある宇城市」「可能性の追求」についてを問う。

**市長** 可能性への追求プロジェクトを立ち上げ、平成27年度からの地方交付税削減など財政的にも厳しさが増して行く中、総合計画を尊重し、実働に移せる事業立案を命じており、喫緊の課題から取り組む。

#### 定例会一般質問事項の取扱いについて

**問** 議会人としてあるべき姿を求め、試行錯誤の中で、一般質問についてどう市政に反映されているか、我が身の思いがどれくらい市政に役立ったか、自己採点をすべく、私なりの視点で質問する。

**総務部長** 議会での執行部答弁を踏まえ、各部でその対応策や問題点について検討を加えた上で、対応の内容、実施時期を明記した調書を各部から提出させて、定例会部長会議で各部の連携を確認し、共通認識を持たせている。

#### 「次長特命事項」の取組について

**問** 市交流定住促進計画の推進に関する事について問う。

**企画部次長** 人口流出を防ぐ対策、市外からの定住を促進する対策が大きな柱として、若者世代への支援、子育て世代への支援が必要と考えられる。そこに向けた取組を発信する。

**問** 豊かな人間性を育む教育に関する、いじめ防止条例制定について問う。

**教育長** 生徒指導上の問題を考えたとき、単一の学校で終わるものではない。本市独自の制定も大切だが、国の流れ等を参考にしたいと考える。

#### 宇城・氷川スマートインターの供用開始と今後の活用について

**問** 周辺地域の振興計画について問う。

**企画部長** 土地利用に関する諸計画との整合性を図りながら、企業誘致に関するパンフレット等にも取り上げ誘致に取り組む。

**市長** 本市の体力に見合う可能性のプロジェクトを含めて、インターの利活用を考える。

**問** 空港直行バスで熊本空港行きが八代より11便、空港より八代へ12便が運行中である。宇城・氷川スマートインターと松橋インターで乗降扱い（停留所）ができるよう提案する。

**企画部長** 非常に必要な策かと思う。運行業者に十分働き掛けを行い、実現に向けた精一杯の努力をする。

**市長** 提案を受け、八代の業者にお願いを続ける。



# 平成26年第1回臨時会の概要

《会期：平成26年1月20日》

## ○承認

番号	件名	年月日	審議結果
第1号	専決処分の報告及び承認を求めることについて (専決第7号)	H26.1.20	承認

## ○議案

番号	件名	年月日	審議結果
第1号	宇城広域連合を組織する地方公共団体の数の減少及び宇城広域連合規約の一部変更について	H26.1.20	可決
第2号	宇城広域連合から熊本市を脱退させることに伴う財産処分について	H26.1.20	可決



## 市議会を 傍聴しませんか

次の定例会は

**2月18日(火)開会です。**

日程などの詳細は、議会事務局  
(Tel.32-1111) までお問い合わせ  
ください。

## 議会の主な動き

(平成25年11月15日～平成26年1月31日)

11月18日	兵庫県高砂市議会行政視察来庁
19日	栃木県渋川市議会行政視察来庁
20日	民生常任委員会
26日	議会運営委員会
12月3日	平成25年第4回宇城市議会定例会 (12月18日まで) 全員協議会
10日	全員協議会
11日	全員協議会
12日	総務常任委員会・建設経済常任委員会
13日	民生常任委員会・文教常任委員会
17日	民生常任委員会
19日	広島県呉市議会行政視察来庁
1月14日	議会運営委員会
20日	平成26年第1回宇城市議会臨時会 議会運営委員会